

令和5年度老人クラブ会員の情報交換会(東部地区)

【仲間を増やすために行った活動】

- ・60歳代の女性からの声掛けで同年代の女性の加入があった。(個人的に入会交渉)
- ・声かけを老人クラブ会長がやっている。
- ・繋がりを重視にした声掛けが効果的だった。
- ・老人会バスツアーに誘って、後で入会してもらった。
- ・グラウンド・ゴルフ同好会の仲間に声かけをして入会してもらった。
- ・運動したいという人がいて、ニュースポーツ、ストレッチで体を動かすということでグループを作った。
- ・サロンを通して声かけを行い、行事などへ誘い込んでいる。
- ・若桜の植え付け
- ・公民館の草取り

【クラブの会員減少の原因】

- ・延長雇用により70歳でも働いている現状がある(自分は若者であるため入会しない)
- ・高齢化、独居老人、介護施設に入所、死亡
- ・健康面で参加、活動が困難で脱会
- ・若い会員が加入しない
- ・単位クラブの会長をしたくないので辞める
- ・役員をする人がいない、役員になりたくない(若いと役がすぐにくる、役が多い)
- ・役員になる人がいない→会員はやりたいが会が消滅する
- ・役員の引継ぎが困難
- ・補助金の収支報告が難しい
- ・老人クラブのメリットが特にならない
- ・老人クラブ活動が楽しくないから
- ・会の運営がマンネリ化して新規事業の考えが思いつかない
- ・老人クラブ活動が負担になるから
- ・会員になると地区以外の行事まで参加させられるから。
- ・張り合いがない、会員個人の負担が多い
- ・冠婚葬祭が負担になる

【会員減少への対策】

- ・60歳になったら名前だけでも加入してもらおう
- ・役員を長い間一人で抱え込まず、次の人に譲れるようにする
- ・声かけを心がける、仲のいい人(懇意にしている、顔見知り)に声を掛ける、仲間同士で話し合う
- ・信頼関係を築きながら説明する
- ・活動内容の説明を行って根気強く口説く
- ・同年齢の方に声をかけてもらい入会してもらおう
- ・集落内のメンバー、同級生で声掛けをして楽しくやる
- ・仲間同士で非加入者に声掛けをする

- ・日帰りトラベル
- ・植え付け
- ・食事会などお酒を飲みながら楽しむ会をもつ、バス旅行などを通して話しながら楽しむ会をもつ
- ・会費を無料にしてお金をかけずに楽しいことを考える
- ・町外研修などを行う
- ・老人クラブの活動を魅力あるものにする